

地震に備える

南海トラフ地震臨時情報をご存じですか

南海トラフ地震は、静岡県駿河湾から宮崎県日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に何度も大きな被害をもたらしてきました。想定震源域の東側と西側では、時間差で連動した地震が発生する可能性があることから、この想定震源域で地震や地殻変動などが発生し、次の地震が発生する可能性が高まった場合、気象庁が「南海トラフ地震臨時情報」を発表します。突然の発表に慌てることなく、今からできる地震対策をして備えましょう。

☎ 危機管理課（防災センター 2 階） ☎ 0538-37-2114 FAX 0538-32-0177

「南海トラフ地震臨時情報」とは？

想定震源域内で大規模地震や地殻変動などの異常な現象を観測した場合には、気象庁から以下の「臨時情報」が発表されます。



▲南海トラフ地震の想定震源域（赤枠内）

発表内容	発表条件
調査中	▶ 観測された異常な現象が、南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
巨大地震警戒	▶ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において、M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	▶ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において、M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合 ▶ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ▶ ひずみ計などで有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	▶ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

出典：気象庁ホームページ リーフレット「南海トラフ地震 - その時の備え -」(内閣府・気象庁)

「南海トラフ地震臨時情報」 どうやって入手できるの？

同報無線



テレビ



ラジオ



インターネット

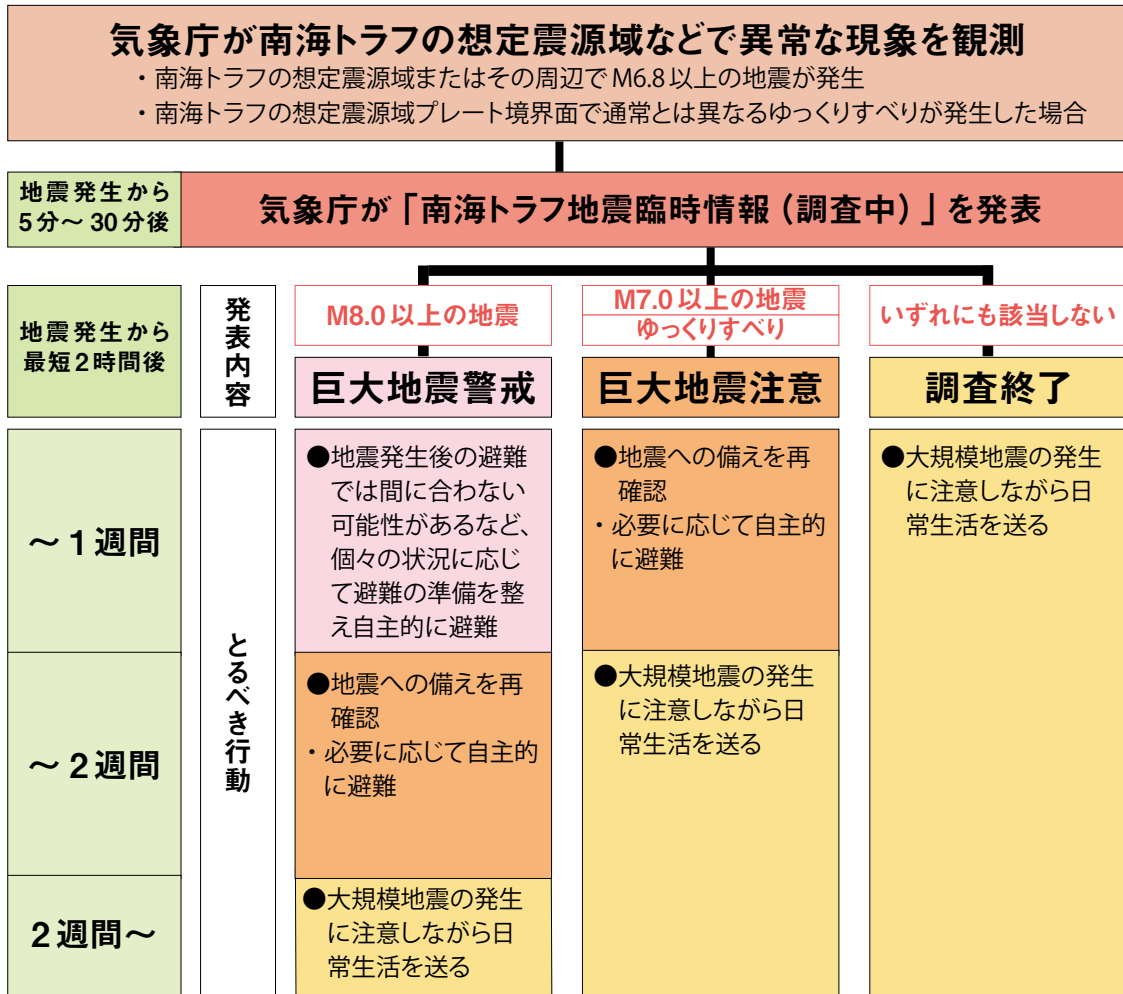


携帯電話・

スマートフォン



「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたときは？



出典：気象庁ホームページ リーフレット「南海トラフ地震 - その時の備え」（内閣府・気象庁）

地震に備えて

自らの命、大切な人の命を守るために、南海トラフ地震臨時情報が発表される前に、今から準備をしておきましょう。10ページでは、以下について市の助成制度などをご案内しています。

家具などを固定する

家族が長時間過ごす場所の倒れやすい大きな家具などは固定しましょう。



危険なブロック塀などを撤去する

自宅のブロック塀が倒壊して避難経路を妨げる危険性がないか確認しましょう。



水や食料品、日用品を備蓄する

物流停止が想定されるため、備蓄品は最低限3日分、できれば1週間分準備しましょう。



避難先などを確認する

避難先となる知人宅や避難所への避難経路などを家族で確認しましょう。

